

第68回SGRAフォーラム

夢・希望・嘘

ーメディアとジェンダー・セクシュアリティの関係性を探るー

日時:2022年2月20日(日)午後2時から5時

開催方法:オンライン(Zoomウェビナー)開催

主催:暹国際交流財団関口グローバル研究会(SGRA)

参加申込:下のQRコードから参加申込(事前登録)ができます。



お問い合わせ:

SGRA事務局
sgra@aisf.or.jp

現代社会に生きる者がメディアの影響からのがれることは難しい。私たちの日常的なあらゆる選択はメディアに左右されている。

本フォーラムでは、メディアはどのように恋愛、ジェンダーやセクシュアリティの理解に影響を与えているのか?視聴者やファンはどのようにメディアと接触しているのか?など、現代におけるメディアとジェンダーおよびセクシュアリティの関係性をさまざまな視点から探ってゆきたい。



基調講演:ハンブルトン・アレクサンドラ(津田塾大学)

タイトル:今の時代、白馬に乗った王子様が必要?

リアリティーテレビの「パチエラー・ジャパン」と「パチエロレッチャ・ジャパン」から見たジェンダー表象

発表①:バラニャク平田ズザンナ(お茶の水女子大学)

タイトル:夢を売り、夢を置く:ジェンダー視点からみる宝塚歌劇団の経営戦略と関西圏のファン文化

発表②:子寧(国際基督教大学)

タイトル:中国本土のクィア運動におけるメディア利用

ー北京紀安寧宮舘センターによるメディア・アクティビズムを中心にー

発表③:洪ユン仲(一橋大学)

タイトル:Me tooからデンジャンニヨ(味噌女)まで:韓国メディアにおける「フェミ/嫌フェミ」をめぐる

司会/モデレーター:デール・ソンヤ(インディペンデントリサーチャー)



プログラム



第68回SGRAフォーラム

夢・希望・嘘

ーメディアとジェンダー・セクシュアリティの関係性を探るー

当日の写真

2022年2月20日(日) 午後2時~5時



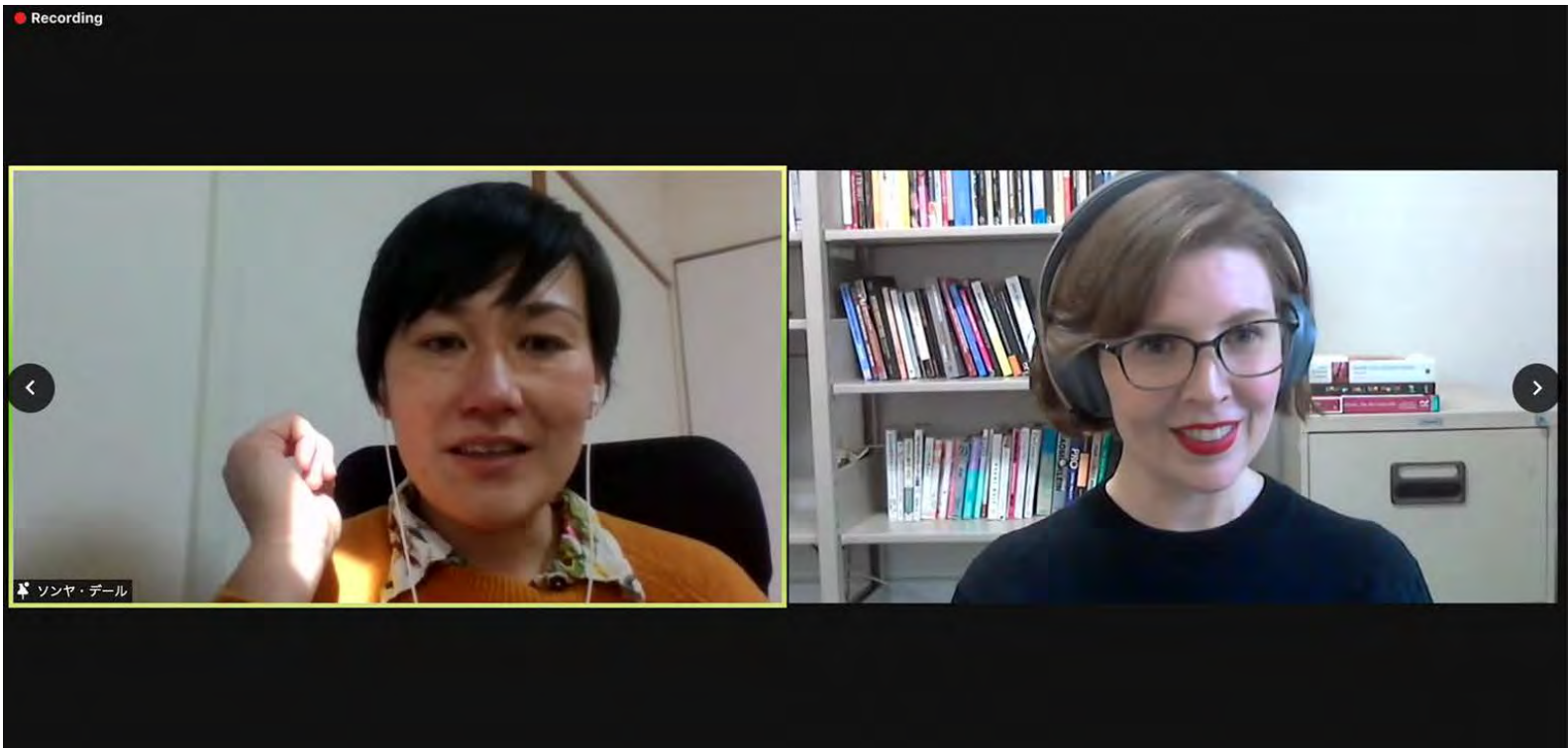


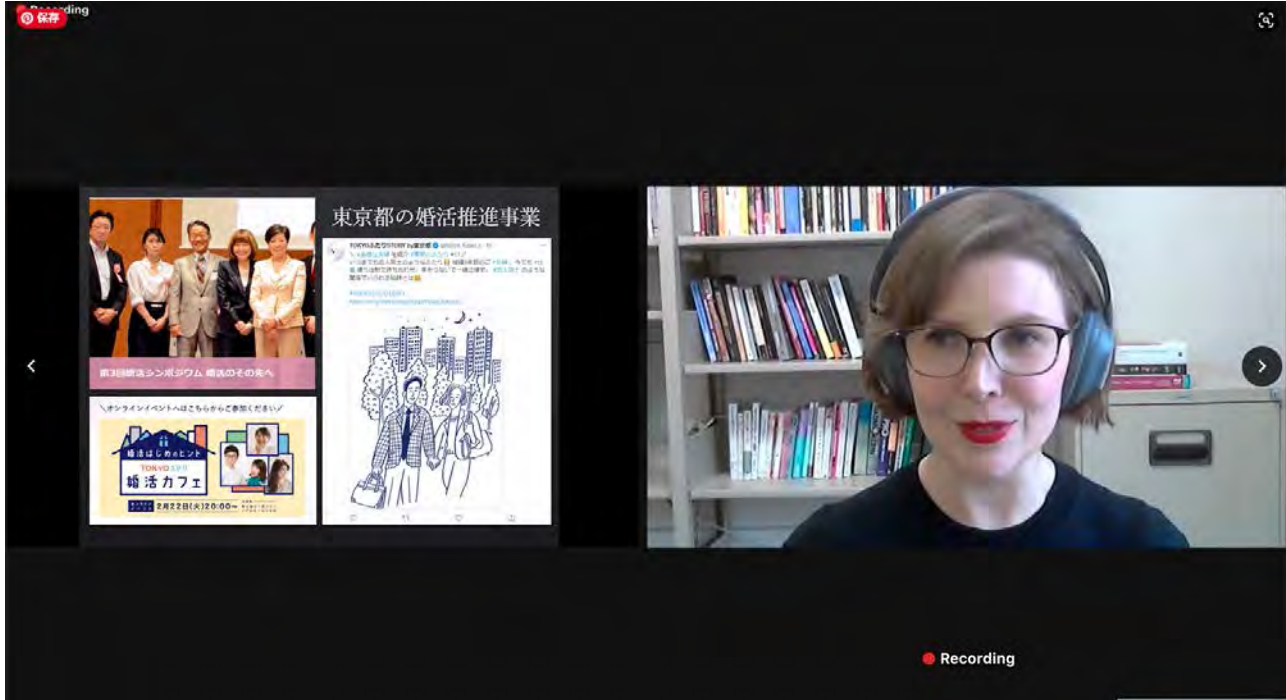
左：
SGRA代表の今西淳子
さんからの開始のご挨拶



右：
基調講演の講師の
ハンブルトン・アレク
サンドラ先生

司会の
デール・ソイヤ
とハンブルトン
先生





左：
ハンブルトン先生の講演

右：
ハンブルトン先生の講演の後の
質疑応答の時間。
上: デール・ソイヤとハンブル
トン先生
下: Q&A担当の郭立夫さん





Zuzanna Baraniak-Hir...

ファン文化の「場」づくり

- ① 誰でもいつでも入ることができる都市空間なのに、宝塚ファンには「聖地」
 - ② 観劇しなくても多くのファンによって日常的に訪れる
 - ③ 一般ファンであれファンクラブ所属のファンであれ、ファンコミュニティが集まる場所
- ・宝塚ファンの〈サード・プレイス〉 (Oldenburg 1989)
→コミュニティライフの居場所
 - ・宝塚ファン文化のコミュニティ形成過程に重要な役割



はるな檸檬 (2011) 『ZUCCA x ZUCA』 Vol.1, pp.19.

左：
バラニャク平田ズザンナ先生による発表

右：
于寧先生による発表

中国本土のクィア運動におけるメディア利用 —北京紀安德諮詢センターによるメディア・アクティビズムを中心に

于寧

国際基督教大学ジェンダー研究センター研究員
東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程

2022年2月20日 第68回SGRAフォーラム



左：洪ユン伸先生による発表



質疑応答・ディスカッション





ありがとうございました！